



## 2018年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月13日

上場会社名 K L a b株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3656 URL http://www.klab.com/jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)真田 哲弥  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)高田 和幸 (TEL) 03-5771-1100  
 定時株主総会開催予定日 2019年3月21日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2019年3月22日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 ( 機関投資家・アナリスト向け )

(百万円未満切捨て)

## 1. 2018年12月期の連結業績(2018年1月1日~2018年12月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期	32,673	22.0	4,995	2.1	4,997	3.0	2,570	△17.8
2017年12月期	26,777	36.6	4,891	283.7	4,853	484.5	3,127	—

(注) 包括利益 2018年12月期 2,421百万円(△23.6%) 2017年12月期 3,171百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2018年12月期	69.03	66.59	19.0	26.4	15.3
2017年12月期	84.89	81.34	28.9	31.6	18.3

(参考) 持分法投資損益 2018年12月期 △4百万円 2017年12月期 △71百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年12月期	19,245	14,466	75.1	387.36
2017年12月期	18,609	12,568	67.4	337.21

(参考) 自己資本 2018年12月期 14,450百万円 2017年12月期 12,550百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年12月期	3,796	△5,110	△704	4,639
2017年12月期	5,072	△3,458	454	6,694

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2017年12月期	—	0.00	—	9.00	9.00	334	10.6	3.1
2018年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

(注) 2017年12月期の期末配当金は特別配当となります。

## 3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000 ~32,000	22.4 ~△2.1	4,500 ~1,000	△9.9 ~△80.0	4,500 ~1,000	△10.0 ~△80.0	3,100 ~700	20.6 ~△72.8	83.10 ~18.76

2019年12月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。なお、業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2018年12月期	37,696,200株	2017年12月期	38,287,600株
② 期末自己株式数	2018年12月期	390,500株	2017年12月期	1,070,000株
③ 期中平均株式数	2018年12月期	37,227,934株	2017年12月期	36,841,200株

(参考) 個別業績の概要

1. 2018年12月期の個別業績（2018年1月1日～2018年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期	32,395	21.7	5,028	1.6	5,164	6.5	2,749	△5.7
2017年12月期	26,627	37.7	4,947	205.2	4,850	254.7	2,915	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2018年12月期	73.85		71.23					
2017年12月期	79.12		75.82					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2018年12月期	19,212		14,206		73.9	380.42		
2017年12月期	18,186		12,188		66.9	327.05		

(参考) 自己資本 2018年12月期 14,191百万円 2017年12月期 12,171百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における売上高は32,673,737千円となり、前期比22.0%の増加となりました。当社主要ゲームタイトルの売上分析は以下のとおりです。

- ・「ラブライブ！スクールアイドルフェスティバル」は、5周年やユーザー数全世界4500万達成などのキャンペーンが好評でしたが、配信開始後の期間経過に伴い売上は減少しました。
- ・「BLEACH Brave Souls」は、3周年記念キャンペーンや昨年度に引き続き実施しました『千年血戦篇』のキャラクター配信等が好調で、日本版及びグローバル版ともに過去最高の売上を計上しました。グローバル版は昨年度に引き続き日本版を上回る売上を計上しました。
- ・「キャプテン翼 ～たたかえドリームチーム～」は6月に配信1周年を迎え、アラビア語及びブラジルポルトガル語を加えた9言語で運営しユーザーを拡大させました。サッカーワールドカップシーズンに合わせた各国代表の最新公式ユニフォームを着用した選手たちの配信や全世界1500万ダウンロードキャンペーン等により、日本版及びグローバル版ともに好調な売上を計上しました。グローバル版は日本版を上回る売上を計上しました。
- ・「うたの☆プリンスさまっ♪ Shining Live」は8月に配信1周年を迎え、これに合わせたキャンペーンの実施や商材の配信により、好調な売上を計上しました。
- ・8月28日にリリースしました「幽☆遊☆白書 100%本気(マジ)バトル」は、リリース直後から好調な売上を計上し、App Storeのゲームセールスランキングでは最高16位を記録しました。また、リリースから2ヶ月経たずに300万ダウンロードを突破しました。

費用面の分析は以下のとおりです。

- ・売上原価は22,124,598千円となり、前期比28.5%の増加となりました。これは主に、ゲーム事業の売上増加に伴う使用料及び支払手数料が増加したことによるものです。
- ・販売管理費及び一般管理費は5,553,873千円となり、前期比18.8%の増加となりました。これは主に、広告宣伝費が増加したことによるものです。

その他、以下の要因により、特別損失958,603千円を計上しました。

- ・当初予定していた収益を見込めなくなった一部ゲームタイトルについて、回収可能性を考慮しソフトウェア資産の収益性を見直したことによる減損損失。
- ・開発中タイトル「ラピスリライツ」に関するソフトウェア仮勘定を含む固定資産の一部について、今後使用する見込みのない固定資産を除却したことによる損失。
- ・当社が保有する投資有価証券について、「金融商品に関する会計基準」に基づき評価したことによる投資有価証券評価損失。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高32,673,737千円（前期比22.0%増）、営業利益4,995,265千円（前期比2.1%増）、経常利益4,997,997千円（前期比3.0%増）、親会社株式に帰属する当期純利益2,570,002千円（前期比17.8%減）となり、売上高、営業利益及び経常利益は過去最高を更新しました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産・負債及び純資産の状況

##### ① 資産の部

当連結会計年度末における総資産は19,245,204千円となり、前連結会計年度末と比較して635,211千円増加いたしました。これは主として、ソフトウェア仮勘定の増加によるものです。

##### ② 負債の部

当連結会計年度末における総負債は4,778,550千円となり、前連結会計年度末と比較して1,262,911千円減少いたしました。これは主として、未払法人税等の減少によるものです。

##### ③ 純資産の部

当連結会計年度末における純資産は14,466,653千円となり、前連結会計年度末と比較して1,898,122千円増加いたしました。これは主として、利益剰余金の増加によるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ2,055,112千円減少し、4,639,486千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、3,796,214千円(前連結会計年度は5,072,964千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益4,039,935千円、減価償却費の計上998,136千円等によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、5,110,929千円(前連結会計年度は3,458,119千円の支出)となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出3,289,062千円、投資有価証券の取得による支出903,491千円等によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、704,932千円(前連結会計年度は454,247千円の獲得)となりました。これは主に自己株式の取得による支出609,630千円等によるものです。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2014年12月期	2015年12月期	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期
自己資本比率	70.8%	77.7%	75.1%	67.4%	75.1%
時価ベースの自己資本比率	370.2%	231.5%	200.6%	358.0%	161.1%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.03年	0.05年	0.02年	0.00年	0.00年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	478.0倍	2,278.6倍	345.8倍	7,407.9倍	5,617.2倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は(連結)貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

## (4) 今後の見通し

## 2019年12月期業績見通し

当社は2017年12月期よりレンジ形式による通期業績予想開示を採用しております。現在の当社経営状況や市場動向等を鑑み、以前よりは業績見通しは立てやすくなってきていると推測する一方で、新作タイトルのヒット度合いにより業績が大きく変動いたします。

以上のことから、2019年におきましてもレンジ形式による通期業績予想開示を採用いたします。なお、2019年12月期の業績見通しは以下のとおりとなっております。

売上高	40,000～32,000百万円
営業利益	4,500～1,000百万円
経常利益	4,500～1,000百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	3,100～700百万円

上記に記載した将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後の様々な不確定要素により変動する可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際財務報告基準（IFRS）の適用時期等につきまして、我が国における適用動向を注視している状況であり、今後の適用については未定であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当連結会計年度 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,694,598	4,749,486
受取手形及び売掛金	3,794,363	2,392,986
繰延税金資産	351,841	348,862
その他	1,208,464	2,109,995
貸倒引当金	△278,153	△6,823
流動資産合計	11,771,114	9,594,506
固定資産		
有形固定資産		
建物	254,496	292,298
減価償却累計額	△142,531	△156,875
建物(純額)	111,964	135,422
その他	460,067	581,054
減価償却累計額	△259,068	△322,515
その他(純額)	200,999	258,539
有形固定資産合計	312,964	393,961
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	1,437,485	3,816,758
のれん	847,025	757,864
その他	1,206,544	541,996
無形固定資産合計	3,491,055	5,116,620
投資その他の資産		
投資有価証券	1,686,810	1,959,453
繰延税金資産	115,293	323,798
その他	1,238,708	2,114,698
貸倒引当金	△5,953	△257,834
投資その他の資産合計	3,034,859	4,140,115
固定資産合計	6,838,878	9,650,697
資産合計	18,609,993	19,245,204

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当連結会計年度 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,204,303	2,315,204
未払法人税等	1,789,031	617,301
賞与引当金	98,973	120,364
その他	1,943,811	1,619,359
流動負債合計	6,036,120	4,672,230
固定負債		
その他	5,341	106,320
固定負債合計	5,341	106,320
負債合計	6,041,461	4,778,550
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,656,225	4,720,530
資本剰余金	4,351,980	4,582,437
利益剰余金	4,211,330	5,843,464
自己株式	△741,736	△620,008
株主資本合計	12,477,799	14,526,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	139,776	△68,026
為替換算調整勘定	△67,420	△7,815
その他の包括利益累計額合計	72,355	△75,842
新株予約権	18,376	16,072
純資産合計	12,568,531	14,466,653
負債純資産合計	18,609,993	19,245,204



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)	当連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)
売上高	26,777,603	32,673,737
売上原価	17,212,200	22,124,598
売上総利益	9,565,403	10,549,139
販売費及び一般管理費	4,674,274	5,553,873
営業利益	4,891,128	4,995,265
営業外収益		
受取利息	8,364	5,263
有価証券利息	23,365	24,700
受取配当金	18,697	27,591
為替差益	200,398	—
その他	50,595	27,530
営業外収益合計	301,420	85,085
営業外費用		
持分法による投資損失	71,484	4,820
為替差損	—	69,414
貸倒引当金繰入額	257,834	—
その他	9,586	8,117
営業外費用合計	338,904	82,353
経常利益	4,853,644	4,997,997
特別利益		
自己新株予約権消却益	94	540
固定資産売却益	39,359	—
関係会社株式売却益	11,871	—
特別利益合計	51,324	540
特別損失		
減損損失	—	178,101
固定資産除却損	17,685	568,840
投資有価証券評価損	155	211,661
関係会社株式評価損	90,100	—
特別損失合計	107,940	958,603
税金等調整前当期純利益	4,797,028	4,039,935
法人税、住民税及び事業税	1,871,371	1,583,747
法人税等調整額	△203,048	△113,814
法人税等合計	1,668,323	1,469,932
当期純利益	3,128,705	2,570,002
非支配株主に帰属する当期純利益	1,255	—
親会社株主に帰属する当期純利益	3,127,450	2,570,002

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)	当連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)
当期純利益	3,128,705	2,570,002
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	92,025	△182,250
為替換算調整勘定	△90,848	59,605
持分法適用会社に対する持分相当額	41,211	△25,552
その他の包括利益合計	42,388	△148,197
包括利益	3,171,094	2,421,804
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,169,054	2,421,804
非支配株主に係る包括利益	2,039	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,572,322	4,268,078	1,083,879	△836,477	9,087,803
当期変動額					
新株の発行	83,902	83,902			167,804
剰余金の配当					—
親会社株主に帰属する当期純利益			3,127,450		3,127,450
自己株式の取得					—
自己株式の処分				94,740	94,740
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	83,902	83,902	3,127,450	94,740	3,389,995
当期末残高	4,656,225	4,351,980	4,211,330	△741,736	12,477,799

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△1,439	24,212	22,772	20,227	9,130,804
当期変動額					
新株の発行					167,804
剰余金の配当					—
親会社株主に帰属する当期純利益					3,127,450
自己株式の取得					—
自己株式の処分					94,740
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	141,215	△91,632	49,582	△1,851	47,731
当期変動額合計	141,215	△91,632	49,582	△1,851	3,437,726
当期末残高	139,776	△67,420	72,355	18,376	12,568,531

当連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,656,225	4,351,980	4,211,330	△741,736	12,477,799
当期変動額					
新株の発行	64,304	64,304			128,609
剰余金の配当			△334,958		△334,958
親会社株主に帰属する当期純利益			2,570,002		2,570,002
自己株式の取得				△609,630	△609,630
自己株式の処分		166,152		128,448	294,600
自己株式の消却			△602,910	602,910	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	64,304	230,456	1,632,134	121,727	2,048,624
当期末残高	4,720,530	4,582,437	5,843,464	△620,008	14,526,423

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	139,776	△67,420	72,355	18,376	12,568,531
当期変動額					
新株の発行					128,609
剰余金の配当					△334,958
親会社株主に帰属する当期純利益					2,570,002
自己株式の取得					△609,630
自己株式の処分					294,600
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△207,802	59,605	△148,197	△2,304	△150,501
当期変動額合計	△207,802	59,605	△148,197	△2,304	1,898,122
当期末残高	△68,026	△7,815	△75,842	16,072	14,466,653

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)	当連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,797,028	4,039,935
減価償却費	617,846	998,136
のれん償却額	46,290	89,160
固定資産除却損	17,685	568,840
減損損失	—	178,101
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	211,661
関係会社株式評価損	90,100	—
その他の特別損益 (△は益)	60	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	254,575	△19,440
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,551	21,391
受取利息	△8,364	△5,263
受取配当金	△18,697	△27,591
有価証券利息	△23,365	△24,700
為替差損益 (△は益)	△27,932	113,930
持分法による投資損益 (△は益)	71,484	4,820
関係会社株式売却損益 (△は益)	△11,871	—
固定資産売却損益 (△は益)	△39,359	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,642,064	1,386,805
前渡金の増減額 (△は増加)	△16,577	△98,808
仕入債務の増減額 (△は減少)	892,520	116,424
未払金の増減額 (△は減少)	434,490	△337,298
その他	△311,762	△761,239
小計	5,128,638	6,454,864
利息及び配当金の受取額	52,129	58,186
利息の支払額	△744	△675
法人税等の支払額	△107,058	△2,716,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,072,964	3,796,214
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
関係会社株式の売却による収入	—	115,000
投資有価証券の取得による支出	△260,325	△903,491
その他の関係会社有価証券の払込による支出	—	△450,000
有形固定資産の取得による支出	△174,936	△202,318
無形固定資産の取得による支出	△2,052,149	△3,289,062
敷金及び保証金の差入による支出	△181,411	△178,731
有形固定資産の売却による収入	3,000	—
定期預金の預入による支出	—	△110,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△863,747	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△6,471	—
出資金の払込による支出	—	△109,870
その他	77,921	17,545
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,458,119	△5,110,929
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	110,000
長期借入金の返済による支出	△45,180	△6,516
リース債務の返済による支出	△2,696	△3,147
配当金の支払額	—	△331,346
ストックオプションの行使による収入	166,048	123,852

自己株式の取得による支出	—	△609,630
自己株式の売却による収入	336,076	11,856
財務活動によるキャッシュ・フロー	454,247	△704,932
現金及び現金同等物に係る換算差額	△34,218	△35,464
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,034,874	△2,055,112
現金及び現金同等物の期首残高	4,659,723	6,694,598
現金及び現金同等物の期末残高	6,694,598	4,639,486

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「従業員に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い」(実務対応報告第36号 2018年1月12日。以下「実務対応報告第36号」という。)等を2018年4月1日以後適用し、従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引については、「ストック・オプション等に関する会計基準」(企業会計基準第8号 2005年12月27日)等に準拠した会計処理を行うことといたしました。

ただし、実務対応報告第36号の適用については、実務対応報告第36号第10項(3)に定める経過的な取扱いに従っており、実務対応報告第36号の適用日より前に従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与した取引については、従来採用していた会計処理を継続しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、モバイルオンラインゲームを提供する「ゲーム事業」のみを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

事業セグメントの利益は売上総利益ベースの数値であります。セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結損益計算書 計上額 (注) 3
	ゲーム事業				
売上高					
外部顧客への売上高	26,602,289	175,313	26,777,603	—	26,777,603
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	666	666	△666	—
計	26,602,289	175,980	26,778,270	△666	26,777,603
セグメント利益	9,503,857	62,212	9,566,069	△666	9,565,403
その他の項目					
減価償却費	586,976	3,117	590,094	—	590,094

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イベント事業・リサーチ&コンサルティング事業・その他事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△666千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

4. セグメント資産、負債の金額は経営資源の配分の決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象となっていないため、記載していません。

当連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結損益計算書 計上額 (注) 3
	ゲーム事業				
売上高					
外部顧客への売上高	32,371,012	302,725	32,673,737	—	32,673,737
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,520	—	5,520	△5,520	—
計	32,376,532	302,725	32,679,258	△5,520	32,673,737
セグメント利益	10,441,484	107,089	10,548,573	565	10,549,139
その他の項目					
減価償却費	966,909	3,696	970,605	—	970,605

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リサーチ&コンサルティング事業・その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額565千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。
4. セグメント資産、負債の金額は経営資源の配分の決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象となっていないため、記載しておりません。



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)	当連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)
1株当たり純資産額	337.21円	387.36円
1株当たり当期純利益金額	84.89円	69.03円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	81.34円	66.59円

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)	当連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)
1株当たり当期純利益金		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,127,450	2,570,002
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,127,450	2,570,002
普通株式の期中平均株式数(株)	36,841,200	37,227,934
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	1,607,541	1,367,237
(うち新株予約権)(株)	(1,607,541)	(1,367,237)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類 (新株予約権15,000個、目的となる株式数15,000株)	新株予約権1種類 (新株予約権12,000個、目的となる株式数12,000株)

2. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度135,055株、当連結会計年度30,442株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度は該当ありません。当連結会計年度は97,400株であります。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。